

続 リーダーとフォロワーとの相乗効果

今週月曜日に行われた SUN フェスタはとても充実していました。SUN フェスタを通して、三尻中学校のすばらしさを再認識した一日でした。三尻中学校が OUR TEAM になったことを感じました。この SUN フェスタをつくりあげたのは、岡田さんをはじめとする実行委員のみなさんであることは、SUN フェスタが始まるときの挨拶でもふれたとおりです。今日の放課後には最後の実行委員会があると聞いていますが、改めて、私からも感謝を伝えたいと思います。ありがとうございました。

SUN フェスタの翌日にみなさんが、しおりの後ろに書いて提出した「SUN フェスタを振り返って」を、1年生から3年生の数クラスの担任の先生から借りて読んでみました。

実行委員を務めた生徒の感想からは、まとめることが大変だったこと、苦勞したこと、だけど、達成感があったこと、実行委員をまた来年もやってみたいこと、自分自身が成長できたと感じていることなどなどたくさんの思いを読み取ることができました。集団をまとめる立場、リーダーの立場になってわかることがたくさんあるのです。「百聞は一見にしかず」ではありませんが、経験したからこそわかり得たことばかりだったと思います。

先ほど、後期の学級委員の皆さんに任命書を手渡しました。大変責任のある立場です。実行委員と同じで、大変なことや苦しいことがあるはずですが、それでも、その先で味わうことのできる満足感や、なんと言っても自分自身の成長があります。

前期任命式の時にお話したように、学級や学年などの集団には、リーダーがいればそれでよい、というわけではありません。皆で、リーダーを決めたのならば、周りの生徒は、そのリーダーを支えるフォロワーになる必要があるのです。リーダーとフォロワーがそれぞれの役割を果たすことで、相乗効果が発揮され、本当の意味のチームワークが生まれます。折しも、SUN フェスタでの、吹奏楽部の演奏や生活芸術部のファッションショーで、ステージ上の生徒と観客席の生徒が呼応し、ホール全体が一体化するような、そんな感覚とも相通じるものがあると思います。新たなリーダーを迎えた三尻中学校が、SUN フェスタの経験を活かし、もっともっと成長することを期待しています。